# 沖縄県栽培漁業センターの概要

#### 1. 沿 革

(1) 昭和55~58年度 用地取得及び基本整備事業

(2) 昭和58年4月 沖縄県水産試験場の支場として設置される(沖縄県行政組織規則第208条。昭和58年3月31日

改正。組織の名称:沖縄県水産試験場支場栽培漁業センター)

(3) 昭和58年10月25日 開所式

(4) 昭和59・61・62年度 増強施設整備事業(水槽上屋・加温施設・濾過施設等の整備)

(5) 昭和63年4月 水産試験場支場の位置づけから独立。組織の名称:沖縄県栽培漁業センターとなる(沖縄県行

政組織規則第208条の2。昭和63年3月31日改正)

(6) 平成3~5年度 第4~5次増強施設整備事業(中間育成場造成及び小割生簀設置。網倉庫建設)

(7) 平成8~12年度 増設工事(甲殻類棟、親魚棟、貝・ウニ棟、餌料培養棟、機械棟)

(8) 平成24年度 陸上養殖実験棟建築

#### 2. 組 織

沖縄県農林水産部 ―― 水産課 ―― 栽培漁業センター

#### 3. 庁舎の所在地

住 所: 〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜853-1

電 話 番 号:(0980)47-5411·51-6023 FAX番号:(0980)47-5412

電子メール: xx048445@pref.okinawa.lg.jp

最寄バス停:本部半島線(名護バスターミナル発)大小堀バス停下車徒歩3分

webサイト http://www.pref.okinawa.lg.jp/saibai/

#### 4. 運営方式

県 営

#### 5. 職員及び主な担当業務

所 長 金城 清昭 総括·沖縄振興特別推進交付金事業(交付金事業)

研究主幹 玉城 英信 棘皮類種苗生産·種苗生産総括

主任研究員 木村 基文 餌料培養・魚類種苗生産

主任研究員 中村 博幸 交付金事業

餌料培養·魚類種苗生産

主任研究員 岩井 憲司 放流技術開発事業

餌料培養・貝類棘皮類種苗生産 主任研究員 中村 勇次 貝類棘皮類・餌料培養・魚類種苗生産・放流技術開発

主任研究員 上田 美加代 餌料培養·魚類種苗生産·交付金事業 主任研究員 狩俣 洋文 餌料培養·魚類種苗生産·交付金事業

主 任 大城 美嗣 庶務・経理

転 入: 木村 基文 水産海洋技術センター石垣支所

中村 勇次 水産海洋技術センター普及班(本部駐在)

勝俣 亜生 水産海洋技術センター(再・時短)

転 出: 近藤 忍 水産海洋技術センター石垣支所

大城 信弘 水産海洋技術センター普及班(本部駐在)

福田 将数 水産課

栽培技術嘱託員 8名非常勤職員 3名

### 6. 種苗生産実績

(1)対象魚種:マダイ・ハマフエフキ・スギ・ヤイトハタ・シラヒゲウニ・ヒメジャコ

# (2)種苗配付実績

種 名	生産数(万尾·個体)	サイズ(mm)
マダイ	12.0	39 - 107
ハマフエフキ	16.2	28 - 86
スギ	6.3	121 - 152
ヤイトハタ	16.0	43 - 211
シラヒゲウニ	10.2	10 - 41
ヒメジャコ	13.9	12 - 21

### 7. 予算

単位:円

		+12.11	
事業名	令達額	決算額	備考
運営費(水産課)	260, 056	260, 056	
運営費(農林水産企画課)	5, 924, 450	5, 924, 450	
栽培センター生産事業	55, 630, 752	55, 630, 752	
生産業務等支援費	9, 001, 670	9, 001, 670	
放流技術開発事業	1, 768, 519	1, 768, 519	
沖縄振興特別推進交付金事業	22, 924, 390	22, 924, 390	
(養殖ハタ類の国際的産地形成推進事業)			
	95, 509, 837	95, 509, 837	
合 計			

### 8. 施設の概要

### (1)敷地等

	基本整備	増 強 整 備	増 設 整 備
敷地	11,067 m <sup>2</sup>		11,963 m²
使用海面		5,200㎡(中間育成場)	

### (2)建物

施 設 名	規 模	• 構 造	面 積(㎡)	備考	施設番号
管理棟	鉄筋コンクリート	2階建	396.0		(1)
採苗棟	IJ	平屋建	252.4		(2)
調餌工作棟	IJ	IJ	194.8	上屋貯水タンク	(3)
機械棟	IJ	IJ	84.0		(4)
ポンプ棟	IJ	IJ	36.0		(5)
車庫	IJ	IJ	60.0		(6)
飼育棟	鉄筋スレート	コンクリート水槽	774.0	加温装置付水槽	(7)
濾過棟	FRP	自動逆洗式	6.72	42トン/h・2基	(8)
貝類採苗施設(1)	軽量鉄骨ビニーバ	レハウス 平屋建	225.0		(9)
貝類採苗施設(2)	IJ	IJ	225.0		(10)
網倉庫	鉄筋コンクリート	IJ	78.15	平成5年度増設	(11)
餌料培養棟	IJ	IJ	513.1	平成9年度増設	(29)
新機械棟	IJ	地下1階 地上1階	264.0	平成9~12年度増設	(30)
親魚棟	鉄筋スレート	コンクリート水槽	588.0	平成10年度完成	(31)
魚類•甲殼類棟	鉄筋スレート	コンクリート水槽	2,016.0	平成10年度増設	(32)
ウニ・貝類棟	鉄筋スレート	平屋建	3,605.94	平成11年度増設	(33)

# (3)池•水槽

### ① 容量総括表

飼育水槽(m³)						餌料培養	水 槽 (m³)	
魚 類	甲 殼 類	貝 類	ウニ類	計	動物性	植物性	計	合 計
1,600	568.4	682.5	728.0	3,578.9	350.0	690.0	1,040.0	4,618.9

### ② 用途別

用途区分		規格	使用容	量(m³)	池数	備考	施設番号
	RC	$\phi$ 4.0m $\times$ 2.5m	l	30.0	5	魚類	(12)
親魚水槽	RC	$\phi$ 9.4m $\times$ 3.05	m	200.0	2	平成9年度増設(魚類)	(31)
	RC	$\phi$ 6.6m $\times$ 3.05	m	100.0	2	平成9年度増設(魚類)	(31)
	FRP	$5.0 \mathrm{m} \times 1.2 \mathrm{m}^{-3}$	$\times 0.85$ m	4.0	2	甲	(7)
	RC	$4.0 \mathrm{m} \times 7.0 \mathrm{m}$	$1 \times 2.0$ m	50.0	5	魚類	(13)
	RC	$4.0 \mathrm{m} \times 2.0 \mathrm{m}$	$1 \times 1.5$ m	10.0	5	IJ	(18)
	RC	$\phi$ 7.0m $\times$ 1.3m	ı(C水槽)	50.0	4	IJ	(7)
	RC	$\phi$ 10.0m $\times$ 1.3m	ı(C水槽)	100.0	2	IJ	(7)
	RC	$\phi$ 6.0m $\times$ 2.1m	ı(F水槽)	50.0	8	平成10年度増設(魚類)	(32)
	RC	$\phi$ 11.3m×1.2m	ı(S水槽)	100.0	2	平成10年度増設(甲殻類)	(32)
飼育水槽	RC	$\phi$ 8.0m $\times$ 1.2m	ı(S水槽)	50.0	2	平成10年度増設(甲殻類)	(32)
	アース式角形	FRP $5.0 \text{m} \times 1$ .	$5 \mathrm{m} \times 0.7 \mathrm{r}$	n 5.2	2	平成11年度増設(甲殻類)	(32)
	FRP	$5.0 \mathrm{m} \times 1.0 \mathrm{m}$	$\times 0.55$ m	2.75	30	貝 類	(9.10)
	FRP	$10.0 \mathrm{m} \times 2.0 \mathrm{m}$	imes 1.0m	20.0	30	平成11年度増設(貝類)	(33)
	FRP	$5.0 \mathrm{m} \times 2.0 \mathrm{m}$	imes 1.0m	10.0	32	平成11年度増設(ウニ類)	(33)
	FRP	$10.0 \mathrm{m} \times 2.0 \mathrm{m}$	$\times 1.0$ m	20.0	14	平成11年度増設(ウニ類)	(33)
	RC	$8.0 \mathrm{m} \times 1.0 \mathrm{m}$	$1 \times 1.0$ m	8.0	3	ウニ 類	(14)
	FRP	$5.0 \mathrm{m} \times 1.5 \mathrm{m}$	imes 0.9m	6.0	4	IJ	(15)
	RC	$4.0\mathrm{m} \times 7.0\mathrm{m}$	$1 \times 2.0$ m	50.0	5	動物性	(17)
	RC	$\phi$ 6.0m $\times$ 2.1m	ı(F水槽)	50.0	2	平成10年度増設(動物性)	(32)
餌料培養水槽	RC	$10.0 \mathrm{m} \times 7.0 \mathrm{m}$	$1 \times 2.0$ m	100.0	6	植物性	(19)
	FRP	$5.0 \mathrm{m} \times 1.2 \mathrm{m}$	$\times 0.85$ m	4.0	20	IJ	(16)
	キャンバス	$4.0\mathrm{m} \times 5.0\mathrm{m}$	$\times 1.0$ m	20.0	1	IJ	(21)

# (4)機械•設備

(4)機械・設備	TH	W/ E	/+t+ -+v	14-11
機械・設備	型式能力	数量	備考	施設番号
生海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 11.0kW 2.24㎡/分(全揚程20.8m)	3		(5)
生海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 30.0kW 2.66㎡/分(全揚程20m)	1	平成 9年度購入	(30)
生海水用ポンプ	真空ポンプ 4.4kW 0.8 m³/分	1	平成 9年度購入	(30)
生海水揚水ポンプ	渦巻ポンプ 15.0kW	1	平成11年度購入	(30)
濾過海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 18.5kW 3.08㎡/分(全揚程20m)	1	平成10年度購入	(30)
濾過海水揚水ポンプ	渦巻ポンプ 11.0kW 3.08㎡/分(全揚程15m)	2	平成10~11年度購入	(30)
濾過海水用ポンプ	真空ポンプ 2.2kW 0.8 m³/分	1	平成10年度購入	(30)
濾過装置	自動逆洗重力式砂ろ過機 処理量 80㎡/h	5	平成10~12年度購入	(30)
生物ろ過装置	200t 循環水量84㎡/h,100t 循環水量42㎡/h	2	平成10年度購入	(31)
チーリングユニット	空冷式冷房専用 150kW 冷水温度 12℃→7℃	1	平成10年度購入	(35)
ナンノ濃縮装置	5.0kW 中空糸膜濾過方式 処理量 50㎡/15h		平成10年度購入	(29)
		1		
ワムシ連続培養装置	4.2kW×2 15億個体/日(1ユニット)	6	平成 9~11年度購入	(29)
ブロワー	アンレットルーツブロワー			
	① 11kW、6.0 m³/分、 0.6kg/cm²	3		(4)
	② 3kW、1.15㎡/分、0.6kg/c㎡	1		(4)
	高圧プロワー 15kW、 8㎡/分、0.5kg/c㎡	2	平成10年度購入	(30)
	低圧プロワー 22kW、 24㎡/分、0.3kg/c㎡	2	平成10~11年度購入	(30)
ジェット・ウオッシャー	11kW、60.0kgf/c㎡、0.6 <b>l</b> /分	1		(5)
	移動式 45kgf/cm²×21.7 2 /分×2.2kW×200V	1	平成10年度購入	(32)
	22kW、55kgf/cm 126.4 l /分	1	平成10年度購入	(30)
発電機	100kVA	1	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	(4)
72.27%	300kVA	1	平成11年度購入	(30)
冷凍·冷蔵庫	冷凍 7.5kW(-35℃) 26.0㎡	1		(3)
111/14/14	冷蔵 2.2kW(-10℃) 19.0 m³	1		(3)
	冷蔵 5.2kW(-25℃) 14.3 m³	1	平成 9年度購入	(29)
	冷凍	1	平成10年度購入	(32)
归必由				
保冷庫	冷蔵 0.4kW (-20℃) 3.2 m²	1	平成11年度購入	(32)
ボイラー	400,000kcal/h、7.5ポンプ 2基	1	五十10年本時1	(22)
± € 60 0m 146	630,000kcal/h、温水機 2基 756kW	1	平成12年度購入	(30)
自動給餌機	(a) might a column = 1/h. ).	0.5	7. N. o. 11 F. F. 11 7	(2.2)
A STATE BALLON A SAN	さん四郎 0.06kW、7 l /タンク	27	平成10~11年度購入	(32)
自動底掃除機かすべえ)	0.4kW、 最大排水量 50 l /分	11	平成11年度3台追加	(7.13.32)
自動底掃除機(すう太郎)	60W、 最大排水量 50 l /分	4	平成10~11年度購入	(31)
自動洗網機	24kW、15m角/50分 200 l /分	1	平成12年度購入	(34)
ワムシ収穫機	100V 0.2kW	4	平成12年度2台追加	$(17 \cdot 32)$
マット洗浄機	100V 定格電流 2.8A 洗浄能力3枚/分	2	平成12年度1台追加	(32)
魚数計	計測能力 54万尾/h 流水量70~150 l /分	1	平成10年度購入	, ,
	計数能力 1000~2500尾/分 消費電力 300W	1	平成12年度購入	
種苗移送ポンプ	吐出量 38t/h 移送高 6m 移送距離 100m	1	平成10年度購入	
モートルチェーンフ・ロック	100t 3.0kW 50t 3.0kW 加重能力 490kg	2	平成10年度購入	(32)
= 1/1/= 4/1//	0.56kW 定格荷重 125kg 揚程6m	2	平成12年度購入	(32)
紫外線殺菌装置	250W 12㎡/h、350W 9㎡/h	2	平成12平及購入	(32) $(31)$
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	250W   12 m / n   350W   5 m / n     250W   大腸菌   12 m / h   一般細菌   6 m / h	1	平成10年11年及購入	(81)
	170W 最大10m²/h 殺菌線出力 41.1W	4	平成11年度購入	
酸素発生装置	170W - 取入10m/h - 校園旅出分 41.1W   PSA酸素濃縮方式 - 供給量:7.0㎡/h	1	平成12年度購入平成10年度購入	(30)
酸系完生表直   攪拌機	100t用 0.75kW×2、50t用 0.4kW×2		平成10年度購入	(30)
		4		
恒温機	ヒーター 100W 空冷密閉型 60W 庫内容量 43 L	2	平成11年度購入	(29)
クリーンベンチ	清浄度 クラス100 吹出風量 0.25m/s	1	平成11年度購入	(29)
精密濾過器	除去能力 0.02ミクロン 流水量 10㎡/h	1	平成12年度購入	(33)
活魚自動選別機	処理能力 2~5㎡/h	1	平成12年度購入	
水質モニター	本体接続ケーブルセンサプローブー体型タイプ	一式	平成12年度購入	
活魚ユニット	最大水量 1720 0 2槽式 ブロワ2台	一式	平成12年度購入	
自動包埋装置	処理工程数 12槽 振盪方式	1	平成12年度購入	

#### (5) 貯水タンク等

名称	規格	容量(m³)	数量	備考	施設番号
旧施設生海水貯水槽	$1.5\text{m} \times 8.0\text{m} \times 12.0\text{m}$	70.0	1	工作室屋上	(3)
旧施設濾過海水貯水槽	$1.5 \mathrm{m} \times 8.0 \mathrm{m} \times 12.0 \mathrm{m}$	140.0	1	工作室屋上	(3)
新施設生海水貯水槽	$2.8 \mathrm{m} \times 6.45 \mathrm{m} \times 8.5 \mathrm{m}$	200.0	1	餌料培養棟屋上	(29)
新施設濾過海水貯水槽	$3.0 \mathrm{m} \times 4.13 \mathrm{m} \times 8.5 \mathrm{m}$	130.0	1	餌料培養棟屋上	(29)
新施設淡水槽	$3.0\text{m} \times 2.27\text{m} \times 8.5\text{m}$	70.0	1	餌料培養棟屋上	(29)
介類肥料貯水槽		100.0	2	介類棟	(39)
親魚水槽生物濾過タンク	100-1·2用 $\phi$ 2.3m×3. Om	12. 5	1	親魚棟3階	(31)
親魚水槽生物濾過タンク	200-1·2用 $\phi$ 2.8m×3.4m	20.0	2	親魚棟3階	(31)
雨水用受水槽		100.0	1	甲殼類棟下	(40)
旧施設ボイラータンク	$1.4\mathrm{m} \times 5.5\mathrm{m} \times 5.0\mathrm{m}$	30.0	1	A重油	(37)
旧施設発電機タンク		1.95	1	A重油	(36)
新施設ボイラー発電機タンク		0.5	1	A重油	(38)
新施設ボイラー発電機サービ		8.0	1	A重油	(38)
スタンク		1.0			

# (6)その他の設備・施設

( <u>6) その他の設備・施設</u>				
名 称	規格等	数量	備考	施設番号
陸上養殖実験棟	82.5 m <sup>2</sup>	1	平成24年建築	(41)
作業船	FRP 0.30トン 9馬力	1		
フォークリフト	2トン ディーゼル	1	平成25年度	(6)
公用車作業車(トラック)	貨物車 2トン 4,000cc	1	軽油	(6)
小割生簀	$5\mathrm{m}\times5\mathrm{m}$	18	地先中間育成場	(27)
	$3m \times 3m$	12		
沈澱池	素堀り石積み 375㎡	1		(24)
取水管	ヒューム管 φ 1.0m×93m	1		(25)
桟橋	鉄筋コンクリート 斜路41m、長さ49m	1		(26)
消波提	鉄筋コンクリート 長さ213m	1		(28)
貨客兼用自動車	1,800 cc ガソリン	1		(6)
駐車場	水産海洋技術センター普及班本部駐在車両	2		(42)
	栽培漁業センター職員	22		(42)
	本部駐在職員	2		(42)
	大型バス・施設見学者用			(43)

### (7)その他関連事項

① 海水揚水量および濾過水量

日間最大揚水量 17,942㎡/日(生海水+濾過海水)

日間最大濾過水量 11,616㎡/日(最大能力)

但し、全基 $(80\,\text{m}^2/\text{hr} \times 5$ 基、 $42\,\text{m}^2/\text{hr} \times 2$ 基)を24時間連続運転させた場合の数値

② 契約電力

契約種別 高圧電力A (季時別電力実量制) 契約容量 187kw (平成25年3月現在)

9. 施設来訪者

(1)施設見学者・視察者 44件 1331名(60ページ参考)

(2)種苗受取り来訪者 108件 108名(61ページ参考)

